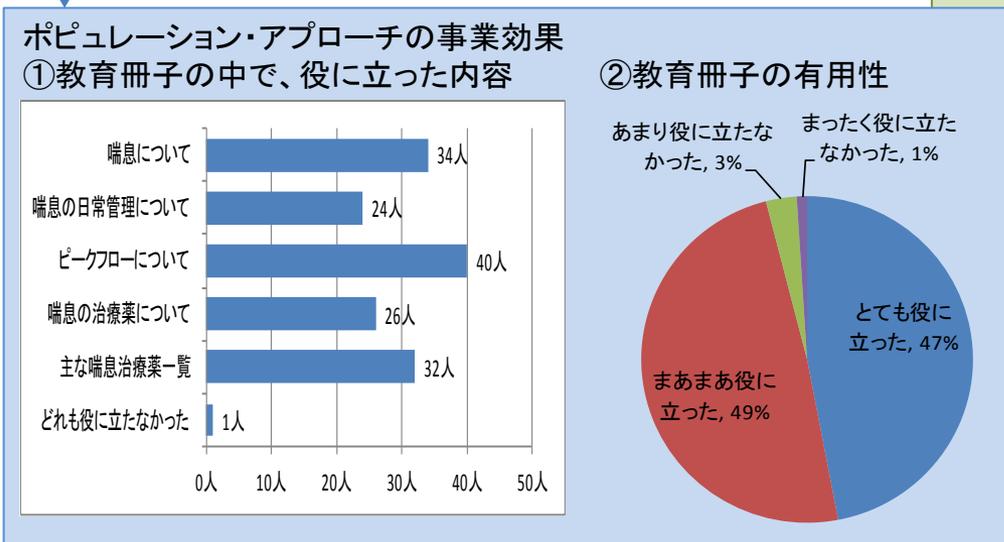
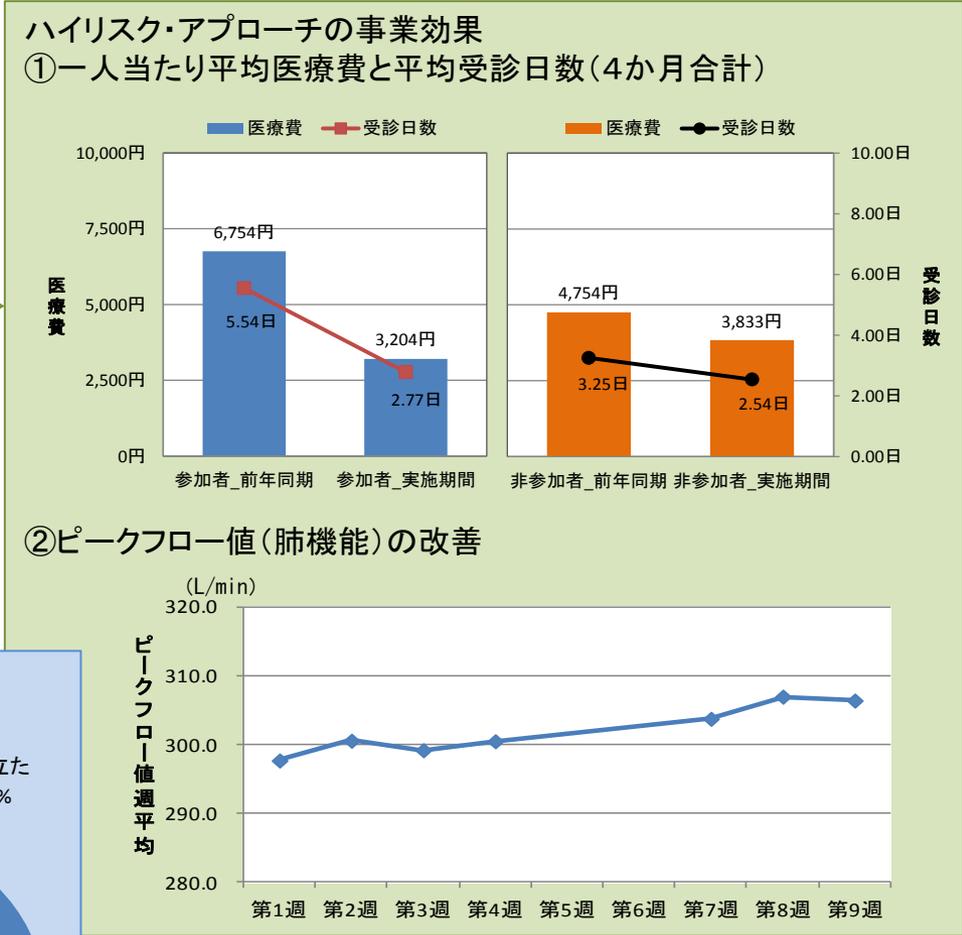
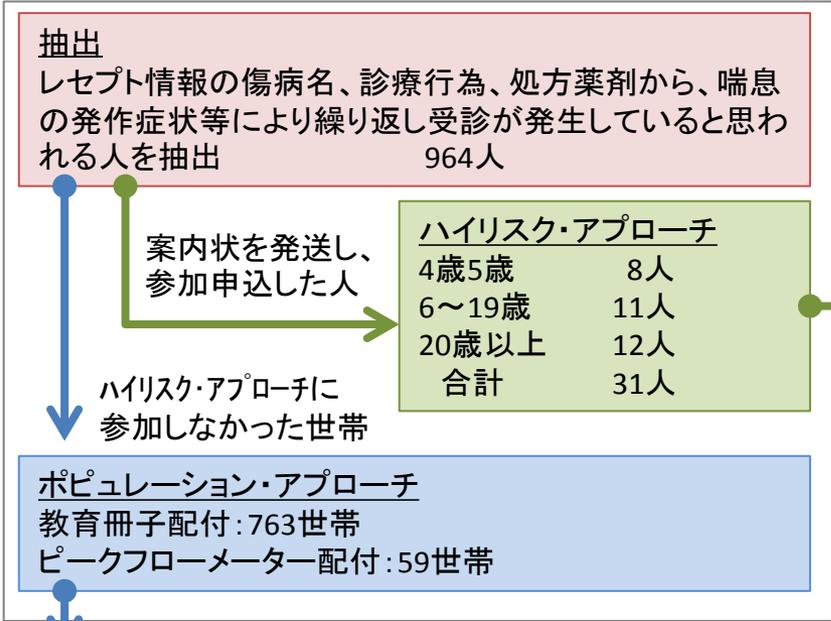


喘息重症化予防対策:ぜんそく健康支援プログラム(改良型) 実証事業の概要図

目的

- ①喘息に関する情報提供を行い、この疾患に対する正しい知識を習得する。
- ②「喘息の発作が日常管理によりコントロールが可能な疾患であること」を理解し、自己管理方法を習得する。

この二つを達成することにより、喘息の重症化を予防し、患者とその家族のQOLの向上と医療費適正化を目指す。



今後の事業の方向性

データヘルス計画で3か年の目標としている「喘息入院ゼロ」に向けて、ポピュレーション・アプローチを中心に、情報提供とピークフローメーターの普及を進め、その上で、希望者に対するハイリスク・アプローチに取り組む。